

2016

Nov.

「留学したら成長する」はあたりまえ？



中村諒汰さん(写真右端)
センター大学に留学中、吹奏楽の
演奏会にて、指導して下さった教
授と音楽仲間と一緒に。

「高校の英語教師になるために留学する」
これを聞いてあなたはどのように思いますか？
「英語教師になるならあたりまえでしょう」と考えるのなら、
なぜ「あたりまえ」なのでしょう？
日本にいても英語を簡単に学べる環境があり、
世界の情報が簡単に手に入るにも関わらず、
なぜ、留学は大切なのでしょう？
留学は教職というキャリア形成に
どのような影響を与えるのでしょうか？
本ワークショップでは、このような問いかけをもとに、
グローバル化する社会における英語教師の役割や、
留学の意義について、一緒に考えていきます。
平成27年度アメリカ・センター大学交換留学生として
派遣され、広島県の教員採用試験に現役合格した学生が、
教育における「好奇心」「ロジック」
「表現」の重要性についてお話しします。
教職を目指している方、留学を希望している方、
留学すべきがどうか悩んでいる方、
どなたでもお気軽にご参加下さい。

Y-ACTセミナー:留学サポートワークショップ (Y-ACT学習サポーター企画・運営)

グローバル社会におけるティーチングキャリア ～なぜ、英語教師になるために留学したほうがよいのか～

ファシリテーター: 中村 諒汰 さん

(国際文化学科4年 平成27年度アメリカ・センター大学交換留学生)

日 時 2016年 **11月9日 (水)** 12:50-14:20

会 場 山口県立大学 (山口市桜島3-2-1) Y-ACT(D24)教室

定 員 30名 参加無料・事前申込制 (申込み先着順)

申込先 Tel & Fax: 083-928-5410 (平日9:00-17:00)

global@yamaguchi-pu.ac.jp

※本学学生は、[グローバルラウンジ]内の[Y-ACTセミナー申込み]から申し込んでください。

※ IPDポイントとは: 本事業の授業やプログラムに参加することで貯めることができるポイントです。
貯めたポイントは、留学や奨学金の選考で考慮されます。



どなたでもお気軽にご参加いただけます。

What is
Global?

Here. Around Me!

経済社会の発展を牽引する
グローバル人材育成支援

Y-ACT

山口県立大学 アクティブラーニングスタジオ